

報道資料

令和4年9月12日(月)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案(クラスター事案)の発生について (独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院第3報(最終報))

独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院において、これまでに入院患者16名、職員25名計41名の感染が判明しました。感染状況から、管理棟と入院病棟A、B、医局において院内感染(クラスター)が、入院病棟Cにおいて院内感染が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、9月9日から、独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院はすべての病院機能を再開しています。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底(手指消毒、マスク着用、PPE(個人用防護具)着用)と職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院(所在地 大和郡山市朝日町1-62)

2 感染者の概要(合計41名)

- 経緯:管理棟 7月28日に2例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、6例の感染を確認
- 入院病棟A 8月3日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、10例の感染を確認
- 入院病棟B 8月11日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、11例の感染を確認
- 医局 8月7日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、5例の感染を確認
- 入院病棟C 8月31日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、3例の感染を確認

・感染者内訳:入院患者16名、職員25名

20代3名、30代9名、40代10名、50代3名、60代5名、70代2名、80代6名、90代3名

	管理棟	入院病棟A	入院病棟B	医局	入院病棟C
入院患者	—	6名	7名	—	3名
医師	1名	—	—	6名	—
看護師	—	4名	2名	—	—
看護助手	—	1名	3名	—	—
助産師	—	—	—	—	1名
事務員	7名	—	—	—	—
合計	8名	11名	12名	6名	4名

※第2報(8月10日)以降、新たに入院患者11名、職員13名の感染が判明しています。

3 県の対応

- ・患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

4 病院の対応(9月12日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院を休止(8月9日～8月21日)
- ・入院病棟Bの新規入院を休止(8月10日～9月7日)
- ・入院病棟Cの新規入院を休止(9月2日～9月8日)
- ・その他1病棟の新規入院を休止(8月10日～8月21日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。